

マレーシア、サラワク州でマラリアが発生

2010年7月5日 ProMED 情報 (The Borne Post)



ここ数日間で、マラリア患者が少なくとも5名確定診断されたため、Silat川に沿ったプナン Penan の住民とバラム Baram 川に沿った7つの村の数千名の住民は、マラリアの流行に恐れをなしています。これらの7つの村は、Long San、Long Selatong、Tanjong Tepalit、Long Apu、Long Julan、Long Anap、Long Palai です。

7月4日、同州危機管理責任者は、流行状況を明らかにするために、医学チームがこれらの地域に派遣されたと述べました。

村長を含む Long Palai の村民5名が、Miri 病院に入院し、三日熱マラリアの確定診断を受けました。このうち60歳の死亡患者1名が7月2日に報告されましたが、死因はマラリアではなくて他の健康上の問題によると、危機管理責任者は述べています。

現在、発生状況は落ち着いていることから、発生地域の住民はパニックに陥らないようにとの指示が出ています。